



さつき沼バイオトープ

水鳥ゾーン

バードハイド

Bird hide 观鸟庇护所 조류 관찰 보호소

冬

のさつき沼では多くの水鳥が観察できます。水鳥は大型のものが多く、水の上で休んだり餌を食べたりするため、初心者でも比較的簡単にバードウォッチングを楽しむことができます。しかし、人間の姿を見ると対岸に逃げてしまうため、遠くからしか見ることができませんでした。この「バードハイド」は野鳥を観察するための施設です。イギリス生まれで主にヨーロッパで普及しています。野鳥を驚かせずゆっくりと観察することができます。

こ

こで一年を通して見られるのは、「留鳥」のカルガモだけです。そのため、冬場にたくさん見られる水鳥は、そのほとんどが渡り鳥（冬鳥）です。これらの冬鳥がいるのは10月～3月くらいの間だけで、その時期は、カモの仲間だけでも十数種類観察できます。どれも同じように見えるカモですが、大きさ、羽の色、潜水するものとしらないものなどいろいろです。カモ以外にも白鳥、サギの仲間、ウの仲間、シギやチドリの仲間、さらにはツル目クイナ科に分類されるオオバンも見ることができますし、水鳥をねらって鷹などの猛禽類もやってきます。